



市民の声を市政に反映

# 杉森 ひろゆき

市議会議員 ニュース

杉森弘之後援会広報委員会発行

**649号** 2017年2月21日

〒300-1235 牛久市刈谷町 1-41-8

TEL・Fax : 870-0335

携帯 : 090-5587-7693

Mail : sugimori@max.hi-ho.ne.jp

## 総務省が非常勤等の改善提言

総務省が昨年12月27日、「地方公務員の臨時・非常勤職員及び任期付職員の任用等の在り方に関する研究会報告書」を公表しました。大変重要な問題を含んだものですが、自治労中央本部の福島嘉人書記長が談話を発表しましたので、要旨紹介します。

### 自治労書記長が談話

この研究会は、この間の国家公務員の臨



祝賀パレード 2/18 牛久  
稀勢の里関の優勝・横綱昇進

時・非常勤職員における制度変更、民間労働法制等の動向を受け、地方公務員の臨時・非常勤職員の任用等のあり方について検討を行うため、2016年7月から開催されてきたものである。

### 常勤職員中心の公務運営

報告書では、地方公務員の臨時・非常勤職員の任用のあり方等について、任期の定めのない常勤職員を中心とする公務の運営という原則の維持を前提とした上で、①任用根拠の適正化として地方公務員法の本旨に則し特別職非常勤職員のあり方の整理および臨時的任用職員の任用の厳格化、②一般職非常勤職員制度の新たな仕組みの整備、③一般職非常勤職員に対して給料および手当支給の対象とすることを明示、④育児休業制度や各種休暇制度の確実な整備等について、立法的措置または通知等による運用改善によって行うことなどを提言している。

このうち、一般職非常勤職員制度の新たな仕組みについては、国家公務員の非常勤職員を参考として、それとの均衡をはかる形で、報酬および費用弁償という給付体系を見直し給料および手当の支給対象とし、休暇等につ



授賞式 2/18 牛久市民栄誉賞  
稀勢の里関への牛久市民栄誉賞

### 2017年第1回 牛久市議会定例会予定 (すべて開会時刻は午前10時)

3/2	金	開会、議案上程・提案理由説明
3/6	月	一般質問
3/7	火	一般質問
3/8	水	一般質問
3/9	木	議案質疑、委員会付託
3/13	月	予算特別委員会
3/14	火	予算特別委員会
3/15	水	予算特別委員会
3/16	木	総務常任委員会
3/21	火	教育民生常任委員会
3/22	水	産業建設常任委員会
3/24	金	質疑・討論・採決、閉会

いても国家公務員の非常勤職員との均衡をはかる観点から整備されるべきとしている。

報告書の内容については、賃金水準や休暇等の労働条件の改善につながるという観点からは評価するところであるが、任期についてはこれまで通り最長1年とされていることや再度の任用についても大きな改善が見られなかったことなど、雇用の安定の観点からは不満の残る内容である。また、抜本的な制度改善を行うには法改正が必要であるにも関わらず、提言の多くが立法措置または通知等による運用改善という形の両論併記にとどまっていることについても留意が必要である。

今後、総務省はこの報告書を受け、内容について検討を進めることとなるが、法改正による提言内容の実現や自治労本部に設置された「臨時・非常勤等職員の任用・処遇に関する研究会」で取りまとめが進められている任期の複数年化等を柱とした本格的な短時間公務員制度の内容を取り入れることを引き続き総務省に対し強く求めていく。

また、制度改正が実現した場合においても、支給される給料・手当の種類や水準および休暇制度の詳細等については各自治体での労使交渉によるところになることから、「公共サービスを担う非正規労働者10万人組織化」方針を踏まえ、すべての臨時・非常勤等職員の組織化と、処遇改善に向けた交渉強化に組織の総力を挙げて取り組む必要がある。

さらに、報告書では特別職非常勤職員から一般職非常勤職員等に移行を求めていることから、移行の際に賃金・労働条件の切り下げなどの不当な提案があった場合には断固としてたたかうとともに、制限される労働基本権については自律的労使関係制度の速やかな措置にむけて取り組みを強化しなければならない。



# JRに要請行動

## 市議会交通体系特別委員会

牛久市議会交通体系特別委員会は1月25日、東日本旅客鉄道株式会社水戸支社に対し、利便性を高めるための要望行動を行い、杉森議員も参加しました。

要望書の詳細は以下の通り。

### 1、始発・最終電車の拡大

現在牛久駅の上り始発は、5時34分、最終は23時38分我孫子止まりである。また、下りは、始発6時01分、最終は0時34分であるので、上下増便して、繰り上げ、繰り下げを要望する。

### 2、踏切の拡幅

神谷踏切、一厚踏切、中根踏切（大和田踏切）は、交通量が多いのに道路幅より狭くなっている。車の通過時はどちらか一方が止まって譲り合っている状況の中、歩行者はその間に急いで渡る状況にある。歩行者及び車が安全に通過できる様拡幅を要望する。

### 3、特急と特別快速の増便

特急列車の停車化については上りは6時台4本、7時台2本8時台1本の合計7本、下りは18時台から23時まで2本ずつの合計12本であるが、その他の時間帯でも停車するよう要望する。特別快速列車については、午前10時台か午後3時台に上り、下り各6本ずつであるが、その他の時間帯でも快速運転の列車を増やすよう要望する。

### 4、都区内心かいフリー切符の復活

通勤、通学以外の利用者が、買い物等で都区内へ電車を利用する場合には、非常に便利であるので復活を要望する。

### 5、品川駅乗り入れの増便

現在、牛久駅発品川行きの電車は、朝8時台から15時台のみであるので、7時台での増便。下り電車においては、品川駅発17時15分が牛久方面までくる普通電車の最終となっているので19時台から22時台での増便を要望する。